



ソーシャルビジネス シンポジウム

オンライン
Zoomウェビナー配信

～NPO×企業×行政 with・ポストコロナ時代に求められる新たな連携・協働とは～

日本政策金融公庫では、社会課題の解決に取り組むソーシャルビジネスを積極的に支援しています。より良い社会を実現するためには、NPO・企業・行政などの様々な主体が、それぞれの強みや特徴を活かし、共に協力しながら社会課題の解決に取り組むことが有効だと考えられます。本シンポジウムでは、「NPO・企業・行政などの連携・協働」をテーマに、様々な主体と協力しながら社会課題の解決に取り組む方々にご登壇いただきます。プログラムを通じて、連携・協働の意義・メリットや具体的な取り組み方、そして地域で連携・協働を生み出すために必要な中間支援・伴走支援の在り方などについて、皆さまにお伝えします。

- | | | |
|-----|-------------------|---------------------------------|
| 対象者 | ・ 地域貢献に興味がある方 | ・ 他者と連携して、社会課題の解決に取り組みたいと考えている方 |
| | ・ ソーシャルビジネスに取り組む方 | ・ 行政、金融機関、ソーシャルビジネスの支援機関の担当者の方 |

日時	令和4年 2月23日 水祝 13:30～17:20(予定)	定員	先着 400 名様 事前申込制	参加費無料
----	---	----	---------------------------	-------

【プログラム】

※プログラム・時間は変更になる場合があります。

13:30	オープニング・開会挨拶	
13:45	基調講演 「ソーシャルビジネス・企業・行政の新しい連携とは」 藤沢 烈 氏 一般社団法人RCF 代表理事	
14:45	パネルディスカッション① 「NPO、企業、行政との連携・協働のポイント」 【ファシリテーター】 鴨崎 貴泰 氏 認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 常務理事/社会的インパクトセンター長 【パネリスト】 龍治 玲奈 氏 日本マイクロソフト株式会社 政策渉外・法務本部社会貢献担当部長 工藤 啓 氏 認定NPO法人育て上げネット 理事長 中川 悦宏 氏 横浜市 政策局 共創推進室 共創推進課	
16:05	パネルディスカッション② 「連携・協働を地域で生み出すために求められる支援とは」 【ファシリテーター】 鴨崎 貴泰 氏 認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 常務理事/社会的インパクトセンター長 【パネリスト】 竹口 尚樹 氏 京都信用金庫 常務理事/価値創造本部長 鈴木 雅剛 氏 株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長 野村 恭彦 氏 Slow Innovation株式会社 代表取締役	
17:15	閉会挨拶	



基調講演者
藤沢 烈 氏



ファシリテーター
鴨崎 貴泰 氏

主催 日本政策金融公庫
後援 経済産業省、京都信用金庫



申込方法、登壇者の紹介等の詳細は裏面をご覧ください。

藤沢 烈氏 一般社団法人RCF
代表理事



東日本大震災後にRCFを設立し、災害復興に関する情報分析や事業創造に取り組む。現在は全国での復興事業及び地方創生事業を、行政や企業など多様なセクターとの連携を通じ展開している。
ふくしま12市町村移住支援センター長、新公益連盟理事・事務局長、日本プロサッカーリーグ理事を兼務。

鴨崎 貴泰氏 認定NPO法人日本ファンドレイジング協会
常務理事/社会的インパクトセンター長



グロービス経営大学院卒業(MBA)。環境コンサルティング会社を経て、2009年公益財団法人信頼資本財団に設立時より参画し事務局長を務め、社会起業家に対する無利子・無担保融資事業やNPOのファンドレイジング支援事業を行う。2014年NPO法人日本ファンドレイジング協会へ入職し事務局長を務め、2019年からは常務理事も兼務。2020年5月からは合同会社シッカイヤを創業して代表に就任。SIBの日本導入や社会的インパクト評価・マネジメントの推進などに従事。

中川 悦宏氏 横浜市 政策局 共創推進室 共創推進課
事業構想大学院大学 事業構想研究所 客員フェロー



横浜市役所に入庁後、区役所、子ども青少年局を経て2016年に公民連携専門部署の共創推進室に配属され、多くの共創事業のコーディネート・コンサルティングに携わる。全国自治体、企業内研修、大学、専門学校などでの公民連携に関する講師を多数担当。知的財産管理技能士3級。
【著書】『公民共創の教科書』(共著、2020、事業構想大学院大学出版部)

竹口 尚樹氏 京都信用金庫
常務理事/価値創造本部長



1967年京都生まれ。同志社大学卒業後、京都信用金庫に入社。銀閣寺支店をはじめ数店舗の支店長を歴任後、金融円滑化推進部部長として、6年間さまざまな事業再生に携わる。2020年、常務理事に就任。現在は価値創造本部長として、本業支援を通じた共通価値の創造を目指し、多方面で活躍している。

工藤 啓氏 認定NPO法人育て上げネット
理事長



2001年に任意団体「育て上げネット」を設立し、若者の就労支援に携わる。2004年にNPO法人化し、理事長に就任。現在に至る。金沢工業大学客員教授、東洋大学非常勤講師、日本大学非常勤講師。「一億総活躍国民会議」「休眠預金等活用審議会」「就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム」委員など、内閣府、厚生労働省、文部科学省委員歴任。

鈴木 雅剛氏 株式会社ボードレス・ジャパン
代表取締役副社長



2007年、社会問題を解決する「ソーシャルビジネス」しかやらない会社として、ボードレス・ジャパンを共同創業。以来「社会起業家のプラットフォーム」として、社会起業家同士が互いのリソースを共有し、ソーシャルインパクトを共創すると同時に、次々と新たな社会起業家を輩出している。2021年11月時点で、15カ国43社のグループへと拡大している。

龍治 玲奈氏 日本マイクロソフト株式会社
政策渉外・法務本部社会貢献担当部長



日本企業を経て、外資系企業でのCSR部門立上げを経験。その経験をもとに企業全体で社会貢献に取り組む姿勢に惹かれ、2007年に日本マイクロソフト株式会社に入社。以来、「地球上のすべての人、すべての組織に関わる人たちが、より多くのことを達成する力になる」をミッションにプロジェクトに従事。就労支援や災害復興、AI活用など、産官学NPO連携のコレクティブインパクトを通じての社会貢献を目指す。

野村 恭彦氏 Slow Innovation株式会社
代表取締役



金沢工業大学(KIT虎ノ門大学院)教授。博士(工学)。慶應義塾大学修了後、富士ゼロックス株式会社入社。企業・行政・NPO横断のイノベーションを牽引するため、株式会社フューチャーセッションズ、Slow Innovation株式会社を設立。国際大学GLOCOM 主幹研究員、日本ファシリテーション協会フェローなどを併任。

申込方法

下記のURLまたは二次元バーコードからお申込みください。

[申込受付ホームページ](https://www.stage.ac/social-sympo/)

<https://www.stage.ac/social-sympo/>

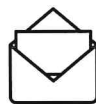
※定員になり次第、締め切らせていただきます。



申込みから 視聴までの流れ



申込受付ホームページから申込み



後日、参加URLをメールにて送付※



当日開始時間になったらオンラインで参加

※参加URLは前日までに送付します。

届かない場合は、下記のソーシャルビジネスシンポジウム運営事務局までお問合せください。

Zoomで参加する場合の留意点

- ・Zoomウェビナーを利用して開催します。
- ・視聴環境によって、ご覧いただけない場合もあります。また視聴にかかる通信費等は参加者の負担となります。
- ・参加者には、事前にソーシャルビジネスシンポジウム運営事務局[social-sympo@stage.ac]より参加URLをお送りしますので、視聴環境をご確認ください。

アーカイブ配信の お知らせ

後日、シンポジウム当日の様子を記録したアーカイブ動画を公開します。
詳細は、申込受付ホームページをご確認ください。

問合せ先

ソーシャルビジネスシンポジウム運営事務局 (運営委託先:株式会社ステージ)
MAIL:social-sympo@stage.ac TEL:03-3554-5049(受付時間:平日10:00~17:00)